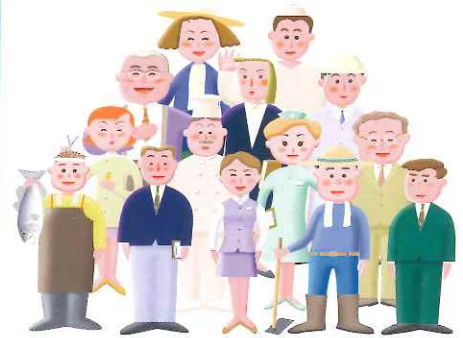




## 代議員総会にて 今年度の予算を含めた事業計画を承認！

皆が”住み続けたいと思えるまちづくり”を目指した  
活動を継続推進



平成30年5月27日(日)に金浦公民館で行われた代議員総会において、平成30年度の予算を含めた事業計画が賛成多数で承認されました。各部会とも、協議会活動7周年を契機として昨年度新たに策定した『活動の指針と目標』に添った活動を計画しています。

29年度で実施された課題や施策等も決算とともに承認されましたが、その概要と30年度の計画について、以下部会別に紹介をいたします。

### 1 企画部会

#### (1) 公民館事業との共催

平成27年度から行っている公民館事業共催のうち、敬老会・地区民体育祭・芸能文化祭については定着化してきたと思っています。今年度も、9月9日に敬老会、9月30日に地区民体育祭、11月25日には芸能文化祭が計画されています。さらに、12月2日に予定されているふれあい演芸会等の地域活性化につながる活動にも積極的に関与していきたいと考えています。



【29年度敬老会で披露された劇団たんぼぼ座の公演】



【芸能文化祭での「まち協活動PR」コーナーの様子】

#### (2) 社会福祉協議会活動との協働

社協金浦支部・金浦公民館に加えて地域ボランティアと、金浦小学校5年生の児童間で「世代間交流事業」として行われている農業体験や、金浦中学校の“あいさつ運動”並びに“福祉委員に対する講習会等”にもまち協として参画し、「老若男女」を問わず地域福祉の向上を図るために、今後も活動を継続していきます。



【世代間交流事業による金小5年生の農業体験・田植】



### (3) 地域の高齢化対策事業

#### ア 買物支援(買物タクシー運行)事業

地域の高齢者に対する買物支援を行うために、買物タクシー運賃の一部をまち協で負担するというシステムでスタートさせましたが、現在、袖解地区と旭が丘の2地区での実施に留まっています。

各地区で高齢化が進んでいる現状を鑑みれば、今後需要が高まることが想定されるため、内容の充実化を図りながら他地区への展開を検討していきます。



#### イ ワイヤレスコール機器の貸出し事業



【ワイヤレスコール機器の例】

ワイヤレスコール機器の貸出しについては広報誌第7号で紹介しましたが、独り暮らしの高齢者の増加に対応した緊急時の連絡手段については、今後、従来からあるものに加えて、比較的簡易な方法により補完していくことが求められるのでは？との考え方から導入しています。

現在、金浦鉄南地区で試行していますが、この効果を見極めながら、今後の展開を図っていききたいと思います。

### (4) 伝統行事の継承

金浦中学校生徒アンケート調査で、特に要望が強かった“地区伝統行事継承”のうち「ひったか・おしぐらんど」及び「大黒踊り」について、29年度は実行体制の調査を行い、課題等の抽出を行いました。今年度は、保存会等の代表者とまち協とで議論を深め、より確実な行事継承についてを検討し、実践していきたくと考えています。



【H29.5 おしぐらんど】

### (5) 地域コミュニティ活性化のための古民家活用

吉浜地区の岸本邸をはじめ、環境部会で調査を終えた地区の空家について定住促進を進めると共に、「地域コミュニティの活性化の場」として活用できないかも含めて検討していききたい。

## 2 防災部会

### (1) 地域単位での防災・減災研修、訓練を実施

地域の方々の防災・減災意識の高揚を図るため、まち協では地区単位で概ね2年に1回の割合で防災に関わる研修や訓練を実施してきました。

29年度は、生江浜地区、相生地区、金浦鉄北・鉄南地区合同で次の内容で実施しました。今年度は、吉浜南地区、旭が丘地区、生江浜地区で計画をしています。

#### ア 生江浜地区 2回実施

- ・ 笠岡市危機管理課職員による防災研修と、  
栄養委員との飯盒炊飯体験を実施

[H29,7,2]





- ・避難所運営模擬体験(HUG)研修会 [H30,1,28]

南海トラフ等の地震災害に備え、避難所運営のあり方について地域の皆で考えるため、生江浜会館において、防災講和・VTRを視聴した後にゲーム感覚で行える避難所運営についての模擬体験を実施しました。総勢83名(20歳から80歳台男女半々)が参加し、体験後は、グループ毎に感想を発表し合い、地域の防災・減災に対する活発な意見交換ができました。



【自主防災活動と避難所運営の講和、並びにグループ毎の避難所運営模擬体験 生江浜地区】  
イ 相生地区 研修会

- ・ 笠岡市危機管理課職員による土砂災害に関する講習会 [H30,2,25]



【笠岡市危機管理課による相生地区の土砂災害に関する講習】

#### ウ 金浦鉄北・鉄南地区 合同研修会

- ・ 笠岡市危機管理課職員による災害時に起こり得る被害と対応策 [H30,3,4]
- ・ 鉄南地区防災士による防災、減災に関するクイズとDIG(災害図上訓練)の実施 [H30,3,4]



【笠岡市危機管理課による金浦地区の防災講習と防災士によるクイズとDIG訓練】

#### (2) 消火栓格納箱の一斉点検と防災資機材の整備を実施

防災部会代議員により、地区内に所在する消火栓格納箱の一斉点検を実施すると共に、「かぶに君マーク」の消火栓開閉用コックの取替を行いました。また、非常食やホイッスル並びに強力ライト等防災資機材を購入し、地区自主防災会に追加配備しました。今年度も、消火栓格納箱の点検と各地区自主防災会の要望に基づく防災資機材の購入も継続して実施する予定です。



### 3 交通・防犯部会

#### (1) 金浦小学校児童の見守り活動を継続

交通・防犯部会では、金浦小学校始終業式等の一斉下校時に合せて、青パト防犯パトロールを実施しています。特に29年度は青パトの増備を行い、現在活動している青パトは10台となりました。また、平素の下校時にも、まち協委員をはじめとして地域のボランティアを含め総勢113



【H30.4 始業式日の下校時見守り活動】

名により、児童の見守り活動を行っています。

現在、ひったか・おしぐらngo他の地域イベントの開催時に一部のまち協会員で実施している見守り活動等についても、通常の活動範囲に含めると共に、参加して下さるボランティアや実施頻度を再点検して、見守り活動のさらなる充実化を図っていくこととします。

#### (2) 通学路を主体とした点検・整備の推進

29年度も通学路を主体とした道路の整備を進め、児童の安全確保に努めてきました。今年度も引き続き取組んでいきますので、お気づきの危険箇所等があれば、最寄のまちづくり協議会代議員まで、情報をお寄せください。



【新川～当摩地区市道の落石危険個所に落石止め柵設置(笠岡学園のご協力による)】



【古比須地区通学路に減速表示設置】

【新川～当摩地区市道の簡易修繕(砂利投入)】

### 4 環境部会

#### (1) “ゴミポイ捨て防止啓蒙看板”の追加設置及び“ため池等転落防止警告看板”の設置

環境部会では、ゴミポイ捨て防止啓蒙看板の設置を進め、これまでに地区内15か所に設置しました。また、29年度から河川、ため池への転落防止警告看板の設置を行っています。



【吉浜地区 新池、籠池への転落防止警告看板を設置】



(2) 空家調査の実施

行政協力委員の方々のご協力をいただき、平成29年12月末をもって金浦全地区の空家調査が完了し、その結果を笠岡市へ提出しました。今年度は、この結果のフォロー活動を進めます。なお、本地区の空家の状況は下記のとおりとなっています。

地区別空家状況調査結果表

平成29年12月現在

	金浦鉄北	金浦鉄南	吉 浜	相生古比須	生 江 浜	旭が丘	大 河	合 計
世 帯 数 A	272	293	286	128	430	349	105	1,863
空 家 数 B	56	50	21	12	45	13	10	207
空家割合 B/A%	20.6%	17.1%	7.3%	9.4%	10.5%	3.7%	9.5%	11.1%
うち危険家屋数	3	6	3	1	7	0	4	24

(3) その他の環境改善活動等について

環境改善意識の高揚を図るため、29年度に実施した笠岡市環境課による環境部会員に対する「ゴミ減量化勉強会」の各地区への展開や、カブトガニ、蛍等の保護活動並びに休耕地や空家の活用対策等の検討を進めます。

また、交通防犯部会と共に通学路の街灯改善や防犯カメラの設置他、環境改善に関する諸施策を検討し、推進していきます。



【金浦中学校横側道に煙草なげ捨て防止啓蒙看板を設置】

5 広 報 部 会

7月、1月に広報誌を発行すると共に、芸能文化祭で各部会の活動計画や実績を紹介しました。また、「井原市まち協研修会」で本地区の活動状況のプレゼンテーションも行いました。今年度も引き続き協議会のPR活動に努めますので、広報誌等のご意見を頂戴できれば幸いです。

6 各種打合せ会議等の開催状況

代議員総会	1回	(H29,5,28)	企画部会	6回
役員会(理事会)	1回	(H29,5,10)	防災部会	4回
総務会	3回	(H29,6・11・H30,3)	広報部会	5回
			交通・防犯部会	4回
			環境部会	5回

7 平成29年度まちづくり自治協議会決算報告と平成30年度予算

(数値単位:円)

収支区分	平成29年度		平成30年度 予算額 C	増 減 比 較		備 考
	予算額 A	決算額 B		B - A	C - B	
<b>【収入の部】</b>						
収入計	1,791,000	1,845,588	1,772,000	54,588	△ 73,588	
笠岡市交付金	1,787,000	1,842,066	1,768,000	55,066	△ 74,066	H29青パト、子供見守活動費追加
前年度繰越金	3,517	3,517	3,522	0	5	
その他収入	483	5	478	△ 478	473	
<b>【支出の部】</b>						
経費計	1,791,000	1,841,986	1,772,000	50,986	△ 69,986	
人件費	800,000	780,000	800,000	△ 20,000	20,000	会長・事務局手当
運営費	494,000	282,657	484,000	△ 211,343	201,343	
備品購入費	100,000	104,652	300,000	4,652	195,348	H29プロジェクター他 H30パネル購入
食糧費	30,000	14,400	30,000	△ 15,600	15,600	会議お茶代
事務費	364,000	163,605	154,000	△ 200,395	△ 9,605	コピー用紙、トナー他
活動費	497,000	779,329	488,000	282,329	△ 291,329	防災訓練、研修会 広報誌、公民館事業共催 買物支援事業、防災雑品
活動費	410,000	779,329	488,000	369,329	△ 291,329	
備品購入費	87,000	0		△ 87,000	0	
<b>【差引残高】</b>	0	3,602	0	3,602	△ 3,602	
笠岡市返還金	0	80	0	80	△ 80	
次年度繰越金	0	3,522	0	3,522	△ 3,522	



平成30年度 金浦まちづくり自治協議会、役員・代議員の紹介

地区・団体	番号	代議員・役職			部会毎の担務内訳					備考
		旧氏名	新氏名	役員	企画部会	防災部会	広報部会	交通防犯	環境部会	
金浦鉄南	1	上田 寛治	上田 寛治			○				部会担務欄の ○印は、所属する部会を示す  ◎印は部会長 ●印は副部会長
	2	三島 哲利	鹿嶋 茂雄		○					
	3	筒井 清人	筒井 清人	理事(副会長)			◎			
	4	谷 安信	谷 安信						○	
	5	八杉 朋幸	八杉 朋幸					●		
金浦鉄北	6	谷本 弘太郎	谷本 弘太郎	理 事	○					
	7	小林 邦生	小林 邦生			○				
	8	笠原 貢	小川 孝志					○		
	9	長安 正巳	長安 正巳						○	
吉 浜	10	渡辺 浩志	村上 迪紘				○			
	11	岡本 重文	岡本 重文	理事(会長)	○					
	12	高橋 章治	高橋 章治				○			
	13	北川 正之	北川 正之	監 事		○				
	14	石井 高志	石井 高志					○		
	15	枝広 一芳	増成 忠雄			○				
生江浜	16	松浦 公平	松浦 公平						○	
	17	高田 泰紀	高田 泰紀	理 事	○					
	18	藤井 一男	藤井 一男			○				
	19	藤井 恒信	藤井 恒信					○		
	20	清水 達男	清水 達男				○			
旭が丘	21	高田 英志	高田 英志						○	
	22	山名 修	山名 修	理 事					●	
	23	高橋 邦彦	高橋 邦彦	監 事		◎				
	24	溝渕 律雄	溝渕 律雄				●			
	25	亀岡 智宏	亀岡 智宏		●					
大 河	26	田淵 進	田淵 進					◎		
	27	藤原 康市	藤原 康市						○	
	28	塩飽 直紀	塩飽 直紀	理 事	◎					
	29	黒田 近匡	黒田 近匡			○				
	30	塩飽 英雄	塩飽 英雄					○		
相 生	31	塩飽 璋	塩飽 璋				○			
	32	平井 輝久	平井 輝久	理事(副会長)					◎	
	33	丸山 悦二	丸山 悦二		○					
	34	八杉 昌一郎	八杉 昌一郎					○		
	35	高細 道昭	高細 道昭			○				
金浦公民館	36	長谷川 泉	長谷川 泉				○			
	37	清水 正毅	清水 正毅	理 事	○					
社会福祉協議会	38	筒井 美智子	筒井 美智子		○					
	39	藤井 義明	藤井 義明	理 事	○					
金浦小PTA	40	松浦 香代子	松浦 香代子		○					
	41	安戸 利恵	森本 紫織					○		
消防団金浦分団	42	豊田 寿美恵	浅野 茜					○		
	43	北村 幸典	北村 幸典	理 事		●				
行政協力委員会	-	岡本 重文	岡本 重文						金浦地区行政協力委員長	
地区自主防災会	-	高橋 邦彦	高橋 邦彦						笠岡市自主防災連絡協議会長	
民生児童委員協議会	44	原田 美佐子	原田 美佐子				○		金浦地区主任児童委員	
愛育委員会	45	上田 和子	上田 和子		○				金浦地区愛育委員会会計担当	
栄養委員会	46	高田 芳子	長尾 三重子			○			金浦地区栄養委員長	
	47	塩飽 静江	佐藤 容子			○			金浦地区栄養委員会会計担当	
更生保護女性会	48	藤井 真澄	高田 芳子					○	更正保護女性会長	
	49	高浦 和子	高橋 真笑					○	更正保護女性会会計担当	
地域おこし協力隊	50	相澤 麻有子	相澤 麻有子			○				
事務局		内尾 裕二	内尾 裕二							

顧問

所属・役職	氏名	備考
金浦保育園 園長	木村 和子	
金浦小学校 校長	前田 知之	
金浦中学校 校長	吉武 明博	
笠岡学園 理事長	坂本 公明	
笠岡市議会議員	藤井 義明	
笠岡市議会議員	樋之津 倫子	
笠岡市議会議員	東川 三郎	
金浦駐在所	三浦 崇史	
吉浜駐在所	藤井 洋平	

笠岡市地区担当職員

所 属	役 職	氏 名	備 考
税 務 課	税務課長	赤 田 洋 二	
子育支援課	係 長	安 藤 貴 子	
水 道 課	課 員	國 司 知 之	
市 民 課	課 員	寒 川 奈 緒 子	

※ 平成30年度に代議員、顧問の一部が交代しています。  
交代された方々については、太字ゴシック体で表記しております。  
これからの一年間宜しくお願い致します。



ばっかんさなだ  
伝統産業の「麦稈真田」を“学び伝える”

新たな活動のその後の展開について！

大変嬉しいことに麦稈真田の保存・普及活動が福武教育文化振興財団の2018年度文化活動助成を受けることができました。

プログラム内容は、ワークショップの実施とその記録を冊子に残すことです。かつて麦稈真田の生産は岡山県南西部が盛んでしたが、戦後需要終息と共にその技術と文化の記録は十分に残されな  
いまま消えつつあります。当時を知る者の高齢化により調査が年々困難になっていくため記録に残すための聞き取り調査や技術の伝承の場を持つことは早急にすべき課題であると思っています。

麦稈真田は制作工程が地域の農家、卸業者そしてコミュニティを上手く巡回し、かつ生活の中に溶け込んでいた素晴らしい産業でしたが、現在すぐに産業として確立することは困難です。しかし先人が築いた知恵や歴史は今継がなければ途絶えてしまいます。この活動は麦稈真田の認知度、イメージ向上を努めると同時に継承方法を模索することを目的としています。

### 実践 ～麦わら帽子が出来るまで～

1. 麦を植える



2. 節を落とす



3. 真田を組む



4. 真田をくり枠で整える



5. 縫い合わせていく



6. 木型に合わせる



7. 蒸す



8. アイロンで整形する



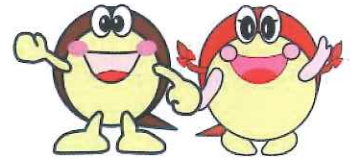
9. リボンを付けて完成







御存じですか！ No.X  
愛育委員・愛育委員制度とは



愛育委員・愛育委員制度とは

愛育委員は、法律『健康増進法』に基づいて、生涯にわたる健康づくりを推進することにより、明るい地域社会を目指すと共に、保険福祉行政への協力を行っているボランティアであり、団体です。

当笠岡市では、昭和48年に制定された「笠岡市愛育委員設置規則」に基づき市長が委嘱し、任期は2年で委員数は、1,200人以内とすると定められています。

1 愛育委員会の発祥

現天皇陛下のお誕生を機に昭和9年に創立された“母子愛育会”が、当時、わが国の乳幼児の死亡率が欧米に比べ高いことや流産が多いことに着目して「愛育村事業」を始めました。岡山県では、昭和25年河内村(現落合町)、湯原町に最初の愛育委員会が誕生し、「母性及び乳幼児の保健衛生並びに母子衛生思想の普及徹底に努める」ことを目的として活動を開始し、現在では、全国に広がると共に、“子育て支援、高齢者支援、健康づくり、など活動の内容も拡大してきています。

2 愛育委員の活動内容

笠岡市では市愛育委員設置規則第4条により、愛育委員の任務は次のように定められています。

- (1) 母子保健に関すること
- (2) 感染症予防に関すること
- (3) 生活習慣病予防に関すること
- (4) その他保健衛生に関すること



【H30.4.19 愛育委員会総会の様子】

2 金浦地区の愛育委員(連絡責任者)の紹介と担当区域

地区会長 長安 淑子		副会長 妹尾 敬子・田野 啓子		会計 上田 和子	
担 当 地 区	愛育委員氏名	担 当 地 区	愛育委員氏名	担 当 地 区	愛育委員氏名
金浦鉄南	東沖1・2、西沖1	塚本 恵美子	相 生 古 比 須	全域	丸山 弥寿恵
	西沖2	小寺 恵里子		古比須北・南	濱上 純子
	西沖3	筒井 美智子		東迫、当摩、安原	柚木 一女
	浜新涯西・東、浜側、新田	伏本 知恵		松川、旭	大谷 香苗
	西沖4	森本 紫織		銀山東・西、狐崎	大平 孝子
金浦鉄北	宮の下、中側、田方	天野 富子	吉 浜	袖解	守屋 順子
	東本町、西本町東、北本町東	妹尾 敬子		舟隠	小笠原勝美
	西本町西、北本町西、西町	栗田 三穂		西宮前、中宮前、宮前、東宮前	佐藤 紀久代
	中上町、東上町、西上町、北上町	渡邊 昌美		湾頭、下道、土手	難波 晃代
	新川	虫明 稔子		迎西区	藤井 喜代可
旭 が 丘	旭が丘東	寺脇 紀美子	生 江 浜	生江浜1～3区	赤田 博子
	旭が丘西	杉野 静代		生江浜4～6区	赤田 孝博
	旭が丘	藤川 美紀子		生江浜7～8区	松浦 香代子
大 河	大河西を除く全域	塩 飽 照子	生 江 浜	北山下南	樋口 佳代子
	大河西	藤井 美紀		北山下西・東	永井 理恵

※金浦地区では上記で紹介した委員を含め、各地区毎に総勢80名の愛育委員が活動しています。